

# 実物投影机活用校内研修 のすすめ

保存版



みんなで、楽しく、繰り返し、  
「わいわい、がやがや」話し合って  
活用のコツを身に付けましょう！

実物投影机を活用した授業のための  
校内研修の進め方をまとめました。

平成24年2月  
岡山県総合教育センター



# 実物投影機活用校内研修の進め方

## STEP.1

接続を体験する

## STEP.2

焦点化のコツを  
体験する

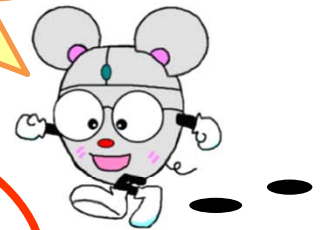
## STEP.3

授業場면을  
話し合う

## STEP.4

模擬授業で  
確認する

実際に操作したり、  
授業場面を取り上げて話  
し合ったりすることが大  
切です。



STEP.1 & 2の体験で  
コツが習得できたら、  
STEP.3 & 4を  
繰り返し実施しよう！



## 情報提示

- ステージ上のものを  
拡大提示する



研修で習得したい

## 焦点化

- 書き込んだり、指し示したりする
- 必要なもの以外を隠して映す
- アームを動かして映す

実物投影機活用のコツを学びたい人は、

# 実物投影機を活用する際のポイント

## 情報提示

情報提示の基本は大きく映すこと。  
大きく映すことで情報を共有します。



電気を通すものを  
発表します。・・・



作り方を説明します。  
先生の手元を見なさい。

## 焦点化

さらに「書き込む」「指し示す」「必要なもの以外を隠す」「アームを動かす」などにより「焦点化」します。



実験用でこの使い方を  
説明します。



上の写真は、アームを動かして  
手元がよく見えるようにしています。

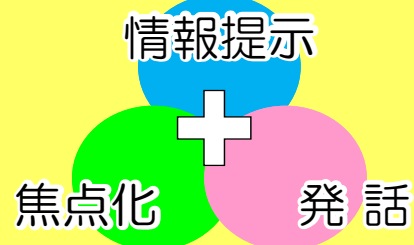
## 発話

「情報提示」と「焦点化」した際の  
教員の発話（発問・説明・指示）が  
重要です。

## 「実物投影機活用スキル」

### 発話

- ・前時の復習や本時の課題を提示する
- ・正しい方法や手順を説明する
- ・学習内容を分かりやすく説明する
- ・演示して分かりやすく指示する



「情報提示」「焦点化」  
「発話」を組み合わせる  
ことがポイントです。

今すぐここをOPENしましょう！



## STEP.1 接続を体験する



実物投影機とプロジェクタまたは大型ディスプレイの接続の仕方を体験します。一度体験すれば、簡単に教材を大きく映すことができるようになります。



機器の接続ができれば、次は大きく映してみよう！



- 1 カメラの下に教材を置けば、大きく映して指導することができます。
- 2 授業で使っている教科書やノート、資料集、写真、分度器などの教具を大きく映すことができます。
- 3 手元を大きく映すことができるので、指示を徹底することができます。

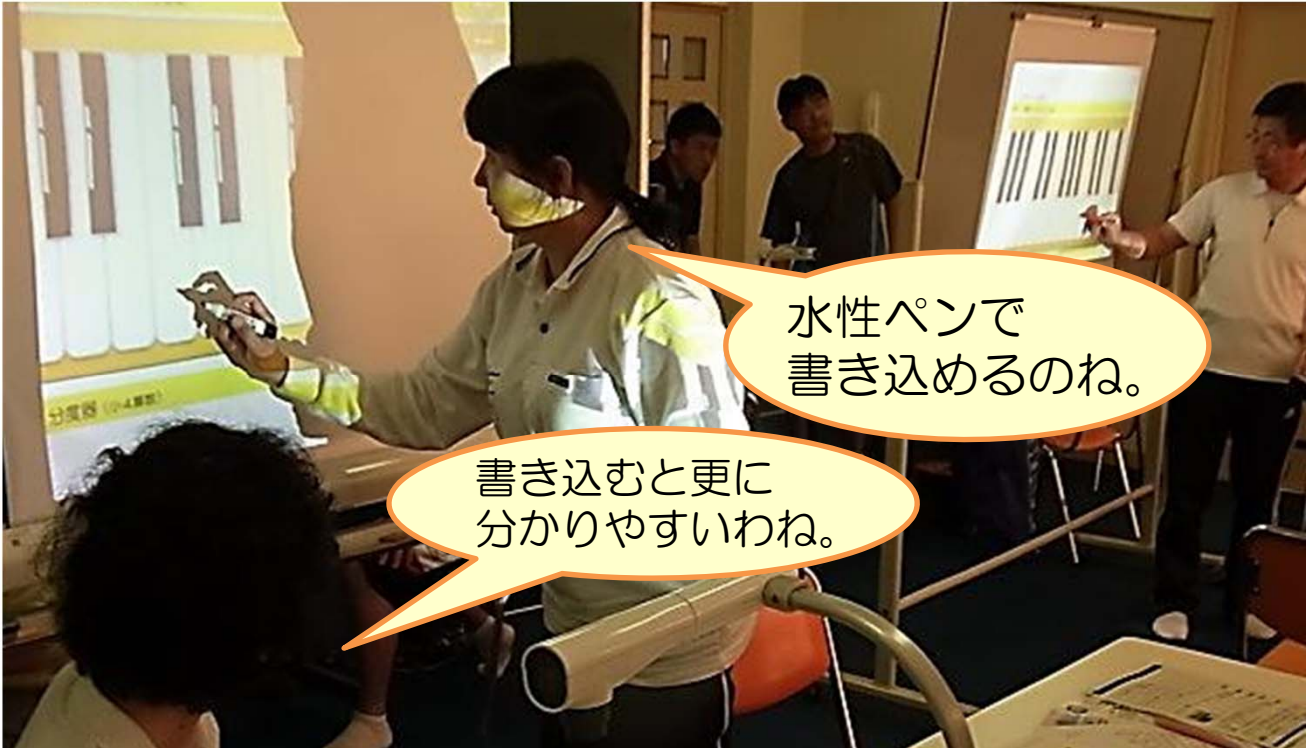
- STEP.1で習得したい  
実物投影機活用スキル



### 情報提示

- ステージ上のものを拡大提示する

## STEP.2 焦点化のコツを体験する



大きく映したものに、書き込んだり、指し示したりするなどして「焦点化」することで、さらに分かりやすく指導することができます。

「焦点化」にはいろいろなコツがあります！



- 1 重要語句にアンダーラインを引いたり、丸で囲んだりします。大事なことは板書します。
- 2 指や指示棒で「ここ！」と指し示します。
- 3 unnecessary parts are hidden with sticky notes. Important phrases can also be hidden with sticky notes to make them stand out.
- 4 アームを動かして、違う角度から映します。



● STEP.2で習得したい  
実物投影機活用スキル



### 焦点化

- 書き込んだり、指し示したりする
- 必要なもの以外を隠して映す
- アームを動かして映す



## STEP.3 授業場면을話し合う



1単位時間の授業から授業場面を取り上げ、何を大きく映し、どのように焦点化し、その時どのように発問・説明・指示するかをグループで話し合います。



みんなでアイデアを出し合いましょう！



- 1 グループで相談して、授業場面を決めます。
- 2 何を、どのような順番で、大きく映すかを話し合います。
- 3 実物投影機を操作し、大きく映しながら、どのように焦点化するかを話し合います。
- 4 どのように発話（発問・説明・指示）して、児童生徒に分かりやすく指導するかを話し合います。

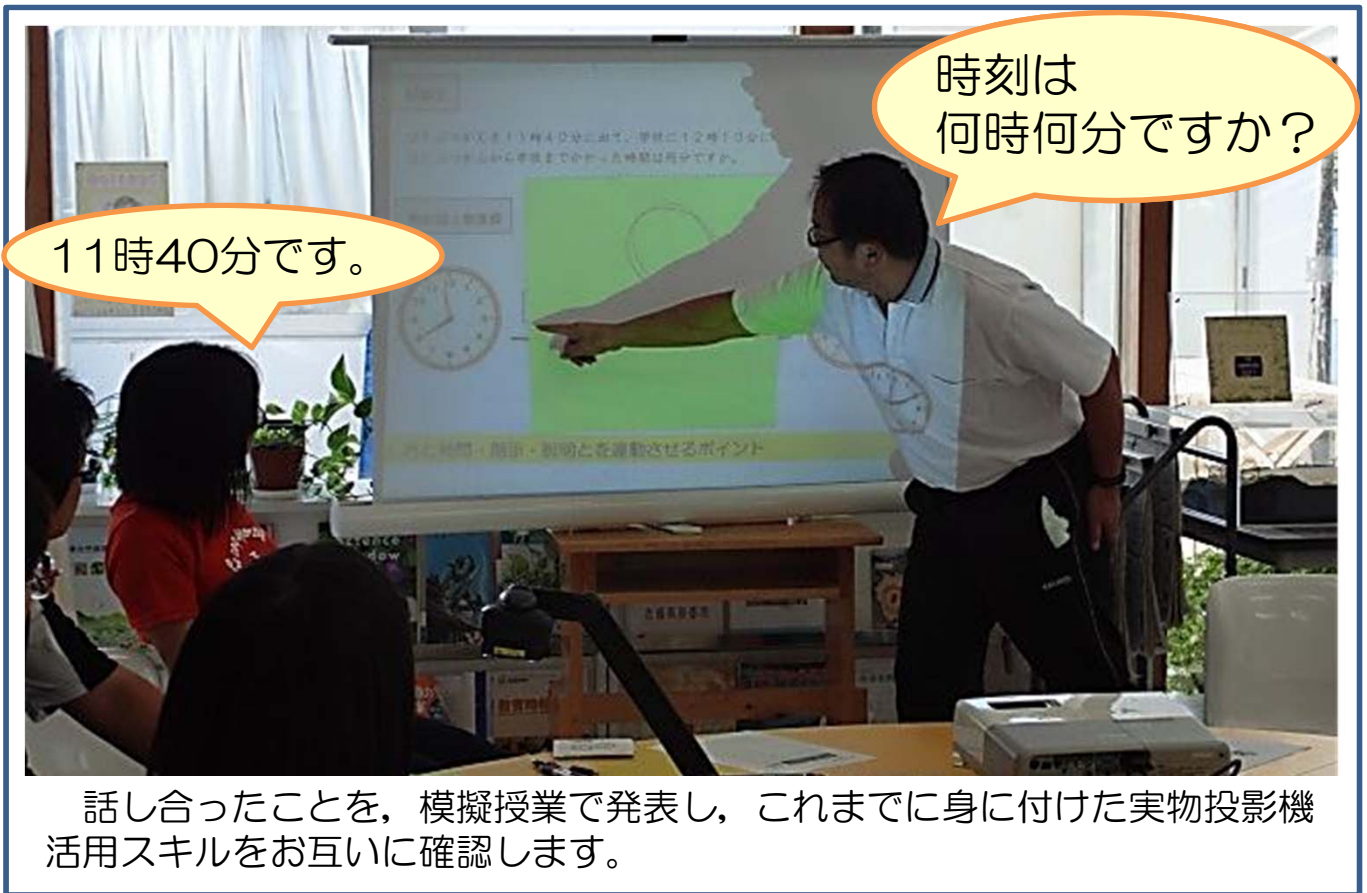
● STEP.3で習得したい  
実物投影機活用スキル



### 発話

- 前時の復習や本時の課題を提示する
- 正しい方法や手順を説明する
- 学習内容を分かりやすく説明する
- 演示して分かりやすく指示する

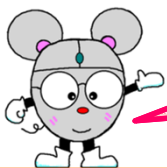
## STEP.4 模擬授業で確認する



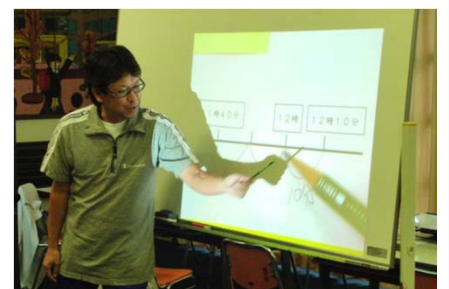
互いの模擬授業を見て  
指導のコツを共有しよう！



- 1 3～5分で、先生役と児童生徒役に分かれて、互いに発表し合います。
- 2 分かりやすい教え方のコツを共有します。



STEP.3と4を、繰り返し  
実施すると効果的です。



- STEP.4で習得したい  
実物投影機活用スキル



情報提示

焦点化



発話

これまでに習得してきた  
実物投影機活用スキルを  
確認します。



すぐに役立つ！

無料

# 校内研修教材のご紹介

実物投影機活用授業研修パッケージ（クラスルームソリューションプロジェクト）

<http://www.classroom-solution.jp/index.html>

校内研修パッケージ（岡山県総合教育センター）

「大きく映して分かりやすく」  
～気軽に日常的にICTを活用しよう～

## 校内研修実施マニュアル

校内研修ファシリテータのための「虎の巻」



[http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/jyoho\\_kyouiku/ict\\_package/index.htm](http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/jyoho_kyouiku/ict_package/index.htm)

大きく映して分かりやすく  
～気軽に日常的にICT活用研修～

～〇〇市立〇〇小学校校内研修～

この度は、たいへんお忙しい中、校内研修の場と時間をご提供いただき、ありがとうございます。研修の「ICT活用指導力向上」の一助となるよう、有意義な研修にしたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

実物投影機で気軽にICT活用授業 ワークシート

学年・教科 単元名	拡大提示 するもの	そのときに行う 発問、説明、指示	その後の学習活動 の見直し	評価

リーフレット（パナソニック教育財団）

大きく映せば  
わかる!できる!

ICT活用であなたの授業が  
もっとよくなる情報



プロジェクト デジタルテレビ 電子黒板で  
効果的に映す  
大きく映す  
ときのコツ

<http://www.pef.or.jp/index.html>

ハンドブック  
（岡山県総合教育センター）

わかりやすく教えるための  
毎日気軽にICT活用!



<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/chousa/study/h21/09-08handbook.pdf>

平成22・23年度岡山県総合教育センター所員研究（共同研究；ICT活用）  
「実物投影機活用校内研修の評価に関する研究」

研究委員会

■ 指導助言者

堀田 龍也 玉川大学教職大学院教授

■ 研究協力委員

井上 徹 総社市立常盤小学校教諭

菱川 太一 和気町立和気小学校教諭（平成22年度）

現瀬戸市内立国府小学校教諭

榎村 信久 総社市立総社小学校教諭（平成22年度）

杉原 浩子 吉備中央町立吉備高原小学校教諭（平成23年度）

小松 靖 総社市立総社西小学校教諭（平成23年度）

三上 大祐 総社市立総社北小学校教諭（平成23年度）

■ 研究委員

山内 隆彦 岡山県総合教育センター情報教育部長

片山 淳一 岡山県総合教育センター情報教育部指導主事

井元 重文 岡山県総合教育センター情報教育部指導主事



平成24年2月発行 実物投影機活用校内研修のすすめ  
【編集兼発行所】 岡山県総合教育センター

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7545-11

TEL ; 0866-56-9101 FAX ; 0866-56-9121

E-mail ; kyouikuse@pref.okayama.lg.jp

URL ; <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/>

